

## 市道の愛称

### ■市道愛称路線(事業によるもの)

愛称	路線名	命名・周知の経緯
中央大通り	市道幹 1037 号線	大津駅前 30 メートル道路の完成に伴い、広報おおつ昭和 56 年 11 月 15 日号で公募。昭和 57 年 1 月 25 日の名称審査会で「中央大通り」に決定したことが広報おおつ昭和 57 年 2 月 1 日号に掲載（観光課）
大津絵のみち	市道中 2314・2317 号線	旧江若鉄道軌道敷地跡の緑道整備に伴い、広報おおつ昭和 61 年 2 月 1 日号で公募。広報おおつ昭和 61 年 3 月 15 日号に決定名称が掲載（都市計画課）
膳所城跡の道	市道幹 1050 号線	膳所市民センター建替に合わせて実施された市道幹 1050 号線道路修景改良事業の計画にあたり命名。同センター竣工式冊子に掲載
なぎさ通り	市道幹 1072 号線	県の道路愛称ネーミング運動に伴い、愛称希望の市道を推薦。平成 1 年 8 月 1 日～8 月 15 日の期間に県市広報紙他で公募。道路愛称委員会で決定し県市広報紙他に掲載（滋賀県）
ときめき坂	市道幹 1044 号線	
学園通り	市道幹 1057 号線	
ヴェルツブルク通り	市道幹 2011 号線	平成 4 年にヴェルツブルク市から街路灯とベンチを寄贈されたため、市役所近接の市道にこれらを設置し「ヴェルツブルク通り」と命名。平成 5 年 10 月 9 日に通り初め式が挙行された。
浜大津スカイクロス	市道中 3316～3318 号線	広報おおつ平成 14 年 11 月 15 日号で公募。平成 15 年 1 月 15 日の愛称選考委員会で決定したことが広報おおつ平成 15 年 2 月 15 日号に掲載（道路建設課）

### ■市道愛称路線(まちづくりによるもの)

	愛称	路線名	命名の経緯
日吉台	中央通	市道幹 2115 号線	昭和 47 年～昭和 56 年に実施された大津湖南都市計画事業・日吉台ニュータウン土地区画整理事業(日吉台ニュータウン)において、幹線道路に愛称を命名（日本地所不動建設）
	古墳通	市道幹 2114 号線	
	すずかけ通	市道幹 2114 号線	
	ふれあい北通	市道中 0138 号線	
	ふれあい南通	市道幹 2113 号線	
青山	スズカケの道	市道東 1844・1854 号線	昭和 55 年～平成 8 年に実施された大津湖南都市計画事業・湖南丘陵土地区画整理事業(飛島グリーンヒル)において、歩行者専用道路に愛称を命名（飛島都市開発株式会社）
	モミジの道	市道東 1805・1817・1839 号線	
	アジサイの道	市道東 1867・1879 号線	
	コブシの道	市道東 1895～1899・1912 号線	
	コデマリの道	市道東 1934・1936 号線	
仰木の里	けやき通り	市道幹 1077 号線	昭和 55 年～平成 12 年に実施された大津湖南都市計画事業・仰木土地区画整理事業(レークピア大津「仰木の里」)において、愛称を命名（独立行政法人都市再生機構） ※けやき通りは昭和 58 年基本計画策定時に命名。とのはら通り、まとうど通りは販促パンフレットに掲載
	とのはら通り	市道北 3455 号線	
	まとうど通り	市道北 3456 号線	

■市道愛称路線(要望によるもの)

愛称	路線名	命名・周知の経緯
新松屋通り	市道幹 2014 号線	大津駅西地区区画整理事業に伴い、令和元年3月に新しく生まれ変わった市幹線道路について、地域から愛称選定要望があり、令和2年10月1日から10月31日の期間、大津市ホームページ等で公募。応募総数96通の中から大津市市道愛称選定委員会により選定。広報おおつ令和2年12月1日号にて周知(路政課)

■(参考)市道以外の愛称路線

愛称	路線名	命名・周知の経緯
神宮道	県道下鴨大津線	県の道路愛称ネーミング運動に伴い、愛称希望の市道を推薦。平成1年8月1日～8月15日の期間に県市広報紙他で公募。道路愛称委員会で決定し県市広報紙他に掲載(滋賀県)
夕照の道	県道近江八幡大津線・県道瀬田大石東線・市道幹 2139号線	
レインボーロード	国道477号	